漫画村
落日のパトス
3
Rakujitsu
no
PATHOS
Presented by
Tsuyatsuya
艶々
ヤングチャンピオン
コミックス
YC COMICS

落日のパトス

RAKUJITSU-NO-PATHOS

ヤングチャンピオンコミックス

Presented by Tsuyatsuya

[初出] 別冊ヤングチャンピオン 2016年4月号～2016年10月号

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

［ここまでの「落日のパトス」は］

漫画家を目指す青年・藤原の住む部屋の隣室にかつての恩師・仲井間が引っ越してきた。同じアパートの〝隣人〟として交流を始めた二人…。

ある日、藤原は学生時代から憧れていた仲井間に対してずっと心に澱んでいた想いを告白する。この告白がきっかけで二人の関係性は急速に歪み、そして近づき始める。想いを抑える事ができなくなった二人は海へ出かけるのだが…？

藤原と仲井間。二人はますます禁断の愛に蝕まれていく…。

【人物紹介】

藤原 秋
Aki Fujiwara

連載漫画家を目指す青年。仲井間にかつて犯した行為を後ろめたく感じていた。
普段は物静かな性格だが、性的な好奇心は人一倍旺盛。

仲井間 真
Makoto Nakaima

旧姓：祐生。藤原の高校時代の恩師。現在は結婚し、退職。夫の仕事の都合で藤原の住む町に引っ越してきた。年の差婚で、男性経験は夫ひとりだけ。最近、夜の夫婦生活に物足りなさを感じている。

まさみ
Masami

藤原が大学時代に所属していたサークルの後輩。時々藤原の仕事を手伝ってくれる。垢抜けない感じの少女だが、胸が大きくスタイルは良い。
仕事に来るたびに忘れ物をしてしまう。

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

第17話
震えるほど切望したの？

僕は…
あのとき保健室で…
先生のシャツ越しの胸…を見たときから…ずっと
あのころから…
ずっと…そう思ってました…ッ
ずっと…？
わたしのこと…？

してきて・・・

・・・・・・

でも・・・

ウソだ

そんなの

この子はただ
わたしの胸を…
考えちゃうんです…
ふ…触れてみたくって
オッパイを触りたいだけ…!!
わかってるんだから……!!
そんな想像もしてて…
でも…
どんなにか…
その…

やわらかいのかな…って
ただ…
ああ
もう…
アキくんの必死のカオが
そんな…
かわいい……!!

そんなの…
ダメよ…
ああ…
わかってるの
でも…
でも
ああ…
ガッカリ
してる…
だって…
ガッカリ
してるカオは
だめ…
笑顔が
いいの…
アキくんに
触らせる
……？

触らせたら
きっと…
アキくんに
触られたら…
わたし…
きっと
アキくん
……
……
…す
ああ…
見てみたいな
アキくんの
悦んでるカオ

少しだけ……だよ？
わたしのオッパイ触って
どんなカオするの……？

ほ…っ…ほんとに……？
ほっ…ほんとにちょっとだけよ!?
…じっ……
……ッ
じゃあ…っ
……
はー
はー
ぎょっ
漫画村

ちょ…
ちょっと
待って!!
その手
……ッ!?
へっ
いっ…いきなり
そんな…っ
さきっちょ
狙いみたいな
……ッ
あ…っ
そっ…
そうですよね
……
じ…
じゃあ…

は…っ
あ…

あ…ッ
わたし
初めてだ
ダンナさん
以外の
男の人の手で
はっ
はぁ

こんなに
触られてる…
ぐにっ
こんなに
ふに…
ぎゅっ
あ…
あ…
オッパイ
揉まれてる

はっ
アキくんがわたしのオッパイ
揉んでる…!!
はぁ
むに…
はっ

はっ
はっ
あ…っ
うそ…
やっ…
アキ…くん…
はっ
あ…
むに
はぁ

先生・・・
そのカオ・・・ッ
やわら・・・かい・・・ッ
はっ
はっ
もにゅ
ふにゅ
あっ
！

あ…
アキくん…
また
勃起してる
……!!
そんなに
……
そんなに
……?
わたしの
…で?

せっ…
あっ
ひっ
どう…してっ
……
あっ
は
だめ…
です…よっ

だって…
はっ
アキくんばっかり……
ずるい…
ああっ
あっ
だめ
先生ッ
やだ…ッ
あ
アキくん…すごい…こんな…
固くて…
はっ
それに…熱い…
すごい
あ
アキくんのカオかわいい…ッ
…だめです
そんな動かし…たら…らっ
あ…はっアキくん…これで…
これ…見たかったの……♡
漫画村

おあいこね♡

は…っ
……!
あっ
はっ
あ…
……

は…っ
ギッ
ギッ
ヨロッ
は…
ふっ…
お…
おあいこ…どころじゃないです…
海で…
洗ってきます…
ヨタ
ヨタ…

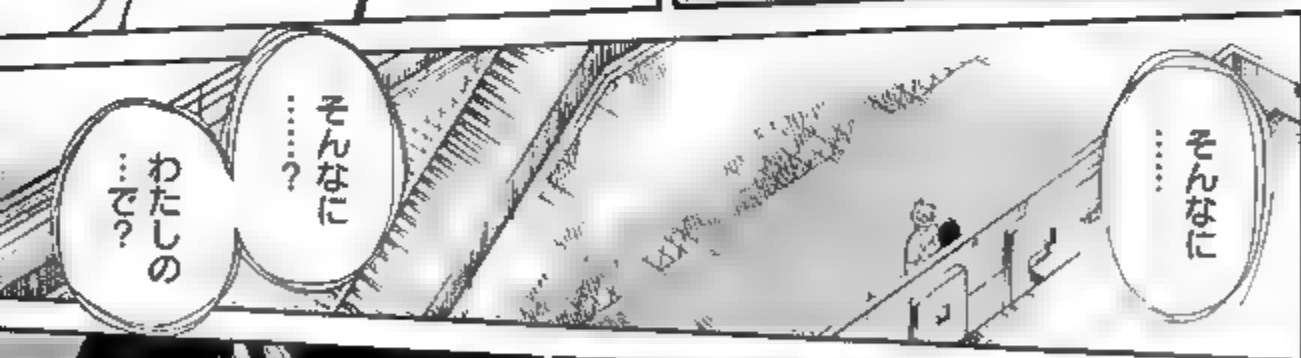
アキくんが…出すとこ…
見ちゃった…
ドキ
ドキ
あんなに……すごい勢いで
出るんだ…
…と…とりあえず帰る準備でもしようかな…
そこのトイレで着替えたらいいかな…っと

はー……

テレ

テレ

先生…そろそろ帰りましょうかー

――？

先生？

…くんのせい…

アキくんのせいで…

水着着てこいなんていうから……

は？

どうしよう……

下着…全部忘れた…

ザ――ン…

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

第18話
どうしてすっぽり
はさまるの？
あの…

やっぱり
水着の下だけでも
はいたほうが
いいんじゃ…

…カゼ
ひいちゃうわよ…
全然
乾いてないのに…
それに…

もし…町中で
スカートの下から
水が滴ってる
女の人…みたら
どう思う…？
う…

……

でも…先生…平気なんですか…？

スカートなのに…

……………
…ほら
でも…まあ たぶん大丈夫ですよ
よっぽどのことがないかぎり見えませんって
むしろ気にしてたらなにかなって気づかれちゃうから
堂々としてた方がいいかもしれませんよ
……
こいつ…!
そもそも
アキくんが水着きてこいなんて言ったせいなのに!

でも…
胸とか
めだたない
もんですね
その…
バンソウコウ
だけで…
ああそりゃ
アキくんの
バンソウコウ
もらったけどさ！

なによ
責任の一端は
自分だって
自覚ある…
でも…
大丈夫
ですよ！
え

いざとなったら
僕がちゃんと
先生のこと
守りますから！

…なに…
よ…

ちょっと
うれしい…!!
かあぁ…
よくまあはずかしげもなく

座ります?
ううん
いい
スカート
ヒザ上だし
…ね

ガタン
ゴトン
ガタン
ゴトン
あー……
ガタン
それにしたって…
このひとたち…
ゴトン
ガタン
ゴトン

だれも…そこにいる女が
ノーパンノーブラだなんて思わないだろうな
やだ…
ブラがないから…胸が…下がって……

……気づかれちゃう
ファ
先生
大丈夫ですか？
え？
なんかカオが赤いですよ
…大丈夫よ
……乗り換えたらすみっこに行きましょう

こんな人ごみの中を行くんだ…
わたし…こんなに

スースーしてるのに

タタ
タタ

on
タタ
タタ

さがみおおのー
相模大野
Sagami Ono
さがみおおのーお乗換えは…
混んできましたね
ん…夕方だからね…
ギュッ
あう
先生こっちに
グイ
あっ

大丈夫

僕が壁になりますから

アキくん……

これはこれで…
く…くっつきすぎ……だよ
アキくんと……
でも…うしろからもいっぱいで…
そ…そっか…
すんません…
う…ううん
ああ…

アキくんが密着する
息づかいもわかる
心臓の動いてるのがわかる

え?
は、
あ…っ
えっ?
す……

すみません…
!!

おしりの谷間…に……!!

だって…
せんせい…
すっぽり…ッ
だって…
ダイレクトすぎて…
なにゆってんの!?
なにしてんのなにしてんの…
わたしを守るとかゆってたくせに

あ…あ…
固さよりも
熱さまで

ぜんぶ
わかる…っ

アキくんがっ

わかっちゃうぅ
……ッ!!

手で
触れるより
直に
おしりが
アキくんのを
はさんでる
おしりが

やっぱい
溢れる

しんじゅくー しんじゅくー
各線お乗り換えの方はー

番線 田無行き 普通列車 発車します

SEIBU
Tombo-Kasei Station

なんか…

疲れました…ね

…うん

──あ
中華
たじ
?

先生…
どうしたの？
乗り換え駅…百貨店入ってましたよね……
ああそういえば
あそこで…下着買えばよかったんじゃ…
!!

そうじゃなくたって…コンビニにでも…いま下着とか置いてますよね…
…あ…
あ!!
ああ!!
中華

買っていきます…？
あと5分で家なのに…？
は…はは……
銀行

……なんで…いまごろ気づくのよ…
…

あーあ
ほんとに参るわね
アキくんには！
電車の中といい…

ほら！
ビクッ
そんなことして！

………
でも
まあたしかにいちおう
守ってくれた…んだよね

…ありがとう

お礼…って
いっちゃ
なんだけど…
私のウチで
…お茶でも
いれよっか…？

は…
はいっ

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

いざとなったら僕がちゃんと守りますから!!
アキくん…

ハッ
風が…!
危ない先生!!

エスカレーターだ!!
危ない先生!!

猫だ!!
危な、先生
逆に目立つからやめて!!

第19話
先生はそんなに
貪欲なの？

なにキョロキョロしてるの？
あっ
いや
僕の部屋と同じ造りだな１…と
そりゃそうでしょー
はいどうぞ
コト
ははは
ですよねー
ありがとうございます

ここが
先生と
ダンナさんの
部屋かぁ…
思ったよりも
シンプルだ
……

!?
ぶはっ…
お…さけ？
マグカップ
……

だって…
飲まなきゃ
やってらん
ないわよ…
アキくんに…
…あんな…こと
されて…

これ…ダンナさんの…お酒ですか？

あうちダンナさん飲まないの

流しの下に隠してある秘蔵の酒よ

……

はぁ…でもやっと落ち着いた感じ

今日はもう…さんざんだったからなー

…だから…
帰りの電車で
あんなこと
しちゃったの？
えっ
あっ…あれは…っ
不可抗力で
……っ
……ッ
ふ――――ん…
……
…いえ…
途中から
気持ちよくて
……
ちょっと…
自分から
押し付けて
しまいました…
スンマセン
……
クス

ウソよ
怒ってないよ
別に
だいたい…
その前に
…その…
オッパイ…
触られちゃってる
わけだし…

その気に
させちゃったの
かなー…
…って…
……

…海…
よかったですね
コク・・
ね…

けっこう焼けたねアキくん
え？そうですか？
そうよ鼻の頭赤いもん
そういえば……
先生も…腕のとことか……
ほら
クイッ
あら
……

肌…
ス…ッ
素肌……
そういえば…
着替えてないから…
…先生のシャツの下は……
そっ…
あ…

何も言わない……？

やわらかくて
…重い…
アキくんは…
グ…ッ

どうしたいんだろう…!?

僕

わたしは…さ
ひ…
人の妻なんだよ
……？
ほんとは…
漫画村

こうして…身体に触れられるのは……
ダンナさんだけなんだから……
ダンナさん…

だから…
ギシ…
……
やば…
先生…
目の前にして
思い出し
ちゃったら…
ビクッ
すいません
ちょっと…
トイレに…
ただでさえ
勃ってんのに…

あ…っ
お借りしますね
バタン
…どんだけ……ッ
今日一日でどんだけ昂ぶってんだ…ッ

でも
たしかに…
僕は
どうしたいんだろう
先生と…
……
とりあえず
…なんていうか…
目の前の
先生の
エロい感じにしか
グイ
目が
いって
なかった…

!?
コンコン
え!?
アキくん…?

あの…さ
それ…
平気…？

それ…って…
え？
えっと…

それ…
わたしの
せいで…
そんなん
なって…
おしっこ…
しにくいんじゃ
ないかなって

だから……
海のとき
みたいに……
っ……
し…

し・て・あげても
……いいよ……
し・て・!?

ガチャ
何を…!?
キィ・・・
何を・して…

ゴゴ
ゴゴ
ゴ

先生・・・
ガバッ
あ・・・
ズルッ

はっ
はっ
はっ

で…
でもっ…

さっきは
…先生…

ダンナさん
以外とそんな
ことは…って

あ…！

ビクッ

…わかってる

わかってるよ

はっ
でも…
でもね…
だって…
わたし…
あっ…
あっ
…っもう

ア…アキくんのせいだからね……っ
もう一日中…っ
この人は…
ずっと…
悩むヒマもあたえてくれない…!!
ほんとに
エッチな気分にさせられて…っ
漫画村

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

RAKUJITSU-NO-

PATHOS

第20話
一緒に
イッちゃったの？

先生…
はっ
はぁ
あ…
あっ
は
はっ
はぁ
はっ

はあ
もう少し…
少しで…指が…僕の…に…
はっ
は
はあ
ア…アキくん…
このこと……
誰にも…言わない…？
はっ

は…!?
だから…
いっ…
言うわけ…
ないですよ…?
ほんとに?
ほんとに…!
だから
早く…!!
に…
あ…
あの子にも
…?
にぎって…!!

言うわけないっス…!!
だから!
早く…ッ
つ
しゅっ

あ…ああ…あッ
はっ
あっ
や…熱…っ
か…た…っ
あ

ああ

初めての……

あッ

は

はっ

直手…!!

グニ

あっ

だめ先生

僕いく

え

え?

はっ
あッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

こっ…こんな……

はっ

は…っ

はー

こんな…に

はーっ

はっ
はぁ
クチュ
せっ先生…!?

じ…っ
自分で……!?
チュ
は…
!
ズチュ
クチュ
ヂュ
や…だ…
アキくん…
見ちゃ…ダメ…
チュク

見ない…で…!!
ピチュ
はっ
ひとりでそんなに…
だって…アキくん…
あ…
はぁ

グチュ
ギュル
自分ばっかり…
ずるい…
はっ
はぁ
先生…
そんな顔して…
自分で
自分の手で・・するくらいなら…
僕が…
先生のを……
僕がしてあげ…るから…
せっ
先生…！
…じゃあ僕が
はっ
はぁ

ダメよッ
これ以上…はダメ…よう…
いい…から
はぁ
はっ
あ
私…は自分で…するから…
いいの…っ
はっ
そんな…
自分は…僕のを触ってるくせに…
そんなのズルい…
はっ
あっ
漫画村

!?
はあ
ん…
ピチャ
音が…!
せ…先生…
クチュッ
ひょっとして…また…
だからか

だめ……
ピチュ
ヂュッ
アキくん見ちゃだめぇ……

まだパンツ
はいてなかったのか
あ…っ
あっ
え…
うそっ…
アキくん…
は
また？
はっ
だから音が

だって…
こんなに音が…
先生…
先生のアソコから…
はっ
はぁ
あっ
はっ
アキ…くん…っ
先生の・ア・ソ・コ・からッ
は
あ
アキ・・・

…………っ
がく
アキくん……
…ったら……
がく
…あ
はっ
……っ
今日
僕

何回射精すんだよ……ッ

カチ
コチ
カチ
コチ

…先生…

…うん

今日は……

……帰ります

……うん

じゃあ
お邪魔しました…
…うん

……いいのか…？このままで
……
このまま終わっちゃって……

こんな・イ・イ・コ・ト…!!
あの…
これっきりにしていいのか!?

嫌だ！
もっと
先生…その…
もっとエロいことを！
ダメ元でいいじゃん！
もっとしたい!!
勇気を!!

先生と…
今度は…
もっとしたい…!!
僕の部屋で飲みませんか…?
……
─うん
!

…じゃっ
…じゃあ…
仕事のメドついたら…
また連絡しますねっ!
…うん
……待ってる…
へ…
へへ…
へへへ
ガシャ
パタン…

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

第21話

どうしてそんなに胸が開いてるの？

あーあ
ほんと
ひどいなー
ヒドーイ
……
カリ
カリ
こんな話
あるかナー
カリ
カリ
えーと…
もうそろそろ
カンベンして
くれないかなー
まさみちゃん…
はあああぁ
……

まあそりゃね
私とは
約束もはっきり
してないし
お友達との
付き合いってのも
わかりますけど

いや
その…
ほんと…
急に誘われて
さー…
いいカンジに
焼けて
ますねッ
いい天気
でした
かねッ
……

はァ――
私だって
どんな急な
お誘いでも
電話一本
もらったら
すっとんで
いったのにな～
いや…その
だから～
はいっ
次のページ
くださいっ
あぅあ
はいはい
ごめんよう

いやほんと……
そこまで行きたがってるなんて思ってなかったから…
・・ノリで言ってくれてるのかなー…って

ほら…まさみちゃんなら友達も多そうだし…
なにも僕なんかと…って

そんなに怒るなんて…ゴメンよう
ウソですよそんなに怒ってないですから!
もう!

ただ…
私…そんな社交辞令言わないですよ？
そこまで大人じゃないですもん
単純に
センパイと楽しいことしたかったんです
まさみちゃん……
ありがとう…
なんですかっそれっ
てれるじゃないですか
じゃあせめてものお詫びに
今夜はまさみちゃんの好きな物食べに行こう！
えっ！ホントですか!?
うん！どこでもいいよ！
じゃあえっとえっと――

うん
下描きも
いい感じだね
これで
進めていいよ
はい！
それにしても
女の子のキャラが
良くなってる
よねー
特に
眼がいいよー
はあ
なんか
実生活で変化とか
あったの？
彼女が
できたとか
ん？
いやあ…
ハハハ

変化…か
へへ…
にへら
出るもんなのかなぁ…
あ
あ

原稿出してきたの？
いえ…チェックしてもらって・・
これからペン…本格的に描くんです
そっか
…
…
あ…あの
あの後二日酔いとか…大丈夫でした？

うん 大丈夫
そっかー よかった
……
ね アキくん
明日から…さ
うちのダンナ…
また出張なんだ
だから…よかったら…
また一緒にゴハン…する？

そりゃもう…ぜひ…っ
！
あ
駄目だ…
え
…
この原稿の作業やんなくちゃで…
それで明日から…
アシスタント来てもらうことになってるし…

アシ…スタント
…この前の…あの子来るの？
え…ええ
そう…
あの…っ！でも！
2日！2日で終わらせますから！
そしたら…っ

しょうがないよね！
仕事だもんね！
あ…いや…
やっぱ仕事は大事だもんそりゃそうよ！
若い女の子が来てくれるなら尚更よね！
え
はりきっちゃうよね!!
う
あ
いいのよ気にしないで
忘れて！

じゃあ
またね！
買い物
いかなきゃ！
…ハイ…
また…
ドキ
ドキ
……
ドス
ドス
ドス
ドス
先生は…
オススメ!!
今ごろ一人で
ゴハン食べてる
かな――…
ぽ――
センパイ！
センパイ
ってば！
あっ
ハイ？
この店のポテサラ！
すっごい
おいしいです！

あ
ほんとだ
おいしい
なんかフリフリしたの入ってる
ね！
でもさ
ほんとに
よかったの？
もぐ
ここで
もぐ
な～んの
ヘンテツもない
居酒屋だけど
もっと
イタリアン
とか…
いえ！
こーゆートコ
来たかったん
ですよ！
センパイと
一緒に！
なんだか
なぁ…
まあ
安上がりで
助かるけど…

それにしても飲んじゃってていいんですか？
自分で居酒屋行きたいっつってなんですけど
んー
まあちょっと醒ませばいけるっしょ
わー楽天家だー
それならおかわり！
すいませーん！
おお
まさみちゃんいけるんだねー
へへへ実はそこそこ
なんかつられて飲んじゃうなァ
でもほどほどにね
潰れて仕事できないってのもね
はあい！
あ センパイ手羽先頼んでもいいですか？
お
いいねー

大丈夫ですかァ？センパイ

うう…ちょっと気持ち悪い…

センパイお酒弱かったんですねー

いやなんかまるで水みたいに飲んでるからつられちゃって……

てかまさみちゃん強すぎ…

ボトル1本無くなってたよね…ね？

……なのに…なんでそんなフツーに

えー私も酔ってますよう…

あ ほら気をつけて

はーーーー
うぅーーー…
センパイ
お水ですよ
あ…
ありがと…
大丈夫ですかぁ？
ほんとにー

ず
一杯
しょうか
？

ムネ!!

こうして見ると…
まさみちゃんも大きいんだなー
やっぱ仕事中のお酒は
いけませんよねー
先生ほどじゃないけど…

普通から考えたら…かなり…あるんじゃないかな…
ていうか…

先生のが…デカすぎなんだよな…

そうだセンパイ ベルト緩めたらどうですか？
楽になりますし！ ホラ
え
あ
やべ
！

……

……

あっ

いや

あの

これは…っ

あ…
あーー
なんだー
私の…これ？
…センパイ案外スケベだァ
グンミツにはそれだけではないのがまたね……
……
とても…
すまない…
あははっでも
こんなんならそれこそ水着だったらいくらでも見られたのにー

ハハ そうだね
そう思うと残念だったな－
こんど仕事中に着てもらおっか――なんて
あっ それいいですね！
じゃあここで着ましょうか！
トロリ
…は…？
そうですよね！ 海がダメならここでいいですよね！
…本気？
はい！
じゃあ明日持ってきますね！
……はい

じゃあ今日はこれで失礼します！
うんありがとう
明日も10時でいいですよね？
うん今日はごめんねー
ふふ楽しみにしててくださいね！
明日！
ハハハハ
じゃあ気をつけてね
ガシャ
ニコ
？

じぃっ

びくっ

ギイイ…

バタム

……!!

先生……!

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

センパーイ お疲れ様です
原稿のお手伝いに来ました〜♪

あ〜ありがとう まさみちゃん
むむ……ッ!?

?
日焼けによる髪の痛み
目の充血
以前より3割黒い肌
ほのかに残る潮の香り

まさみちゃん 顔
顔すごい

第22話 ホントに水着で仕事なの？

カリ
なんていうか…
なんだろう…
カリ
チラ・・

第22話
ホントに水着で
仕事なの?
――この絵面

んー
カリ
カリ
カリ
カリ
カリ
あちゃー
じー……
カリ

まったく

集中できない!!

確かに言い出したのは僕だけど
こんどは仕事中に
いいっスよ
えっ!?
えぇ?
いやココで着るのは想定内さ
でも

本当に水着のまま作業って
どうよ!?

…いや
ほんと…

肌色が
その
ナマナマしい

肌は
ちょっとこう
先生と比べると
より小麦色で…
ザラッと
してて
ああ
毛穴なのかな
少しムラのある
感じ？
先生は
スベッとした
でも
なんだろう
それが
余計に
先生を見たとき
以上に
生々しくて…

うわやば
油断すると
勃つ
あっ センパイ 集中線
くる
はっ はいっ
下描きしたんですけど こんなカンジでいいですか？
あ…あー うん！ これでOK！

はい？
あっ…いや…あの…
…寒くない？
はい！全然！
センパイこそ汗びっしょり
なんか…キンチョーしてます？

え…
…まあ
そう…ね
キンチョー
っつーか
照れてる…
かも
ハハ…
あははっ
ヘンなのっ
私が
照れるなら
まだしも
センパイはただ
喜んでくれたら
いいのに！！
よ…ろこ
…んじゃって
いいのかな？
いいです
ようっ

こんなカッコで仕事してて っ

でなきゃわたしバカみたいじゃないですかっ

あ…可愛い

はっ…ははそうかっ

そうだね

自覚はあるんだ…な

それにセンパイまだ感想とか

なーんにも言ってくれないしっ

言っ…てなかった?

言ってませんっ

こんなんですよっ
ほら!
わおっ
…って言ったきり…仕事に
あ…あー…
「まあ」だけ
言われてみれば…
うん…
すごい…かわいいよそれ…水着
かわいい水着…だけですか…?
へ?

あ…えっと…
セ…セクシー……かな…

え〜〜〜ほんとですかぁ〜〜〜っ?
やだぁ——っ
もーっ

じゃっ この集中線入れちゃいますね
あ…うん!
…なに?
セクシーって言った方が正解…?
そうなの?

ていうか
状況は
かわってない…!!
しかし
そもそも
水着って
下着と
何が違うんだろ
…?
こうして
部屋の中で
こんなふうにして
あれ一枚
取っちゃったら
もう…
剥きだしじゃ
ないか?

そうだよな
あの布の下に
もうそれがあるんだよ

あれなんだろ
やばいな
激しく
すごく
エロっ気が
うわー

センパイ
センパイ
ちょっと気になってたんですけどー
うわお
ビクッ
この…
ここのコマ
はっ…
はいっ!?

このポーズちょっと気になって…
伸び してるんですよね？
うん
それだったらもっと腕を伸ばしたほうがフツーじゃないですか？
あー ほんとだね
だからセンパイから見ると…
なんていうかな
えっと…

こう
わき

あ
やだ センパイ
また 大きく してる…

あの…さ
スッ
まさみちゃんは…
その
どういう…
つもりなの…？

僕が・・・・
こんなふうに
なっても…
そんな笑って
すましてくれて…
いや…
そもそも
そんなカッコ
してくれて…

いったい…
君は…

……

わかりません？

――えっ…
わたしが
こうして
センパイの
ために…って
してるコトの
意味…

あっ…ちょっと出るから…っ
はいっ
は――
はーい
とりあえずいいタイミングで呼び鈴が…
なんだろあの思わせぶりな…
なんだかわかんないや
あ…

先生!?
は…はは
こんばんは
どっ…どうしたんですか…?
あーうんっえっと…
アキ君とこアシスタン…ト…さん?
来てるの知ってるのよ!?
ただ…そのっちょっとねっ
ゴハンっ…っていうかおかず?
作りすぎたからさ…っこれ
どうかなって!
えっ
あっ

わあ…！
ありがとう
ございます！
じゃあ
さっそく今日の
夜いただきます
肉じゃがだよ
あっうん
えっと
ゴハンは
アシスタント
さん…も一緒…
なのかな？
――はあ
そうっ
そりゃそうよねっ
食べるよねっ
い…
いるんだ
もんね…っ
…中に
あ
そ
マズいな
あんな
カッコのとこ
見られたら…
あらぬ
誤解を…
そうです
ねェ…

センパーイ
ごはんの用意
しますかァー？
え
え
え？
え？
え
えっ
えっ
えっ
え？
は？

いま…あのっ
…肌が…ッ
大丈夫ですっ
ただの水着
ですしっ！
ありがとう
ございますっ
それじゃ
おかず
いただきますねっ
ちょ…っ
アキく…
大丈夫じゃ
ねーよ…なぁ…
……

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

ホントに水着
着るなんて…
しかもそのまま
仕事とか…

まさみちゃんは
どういうつもり
なんだろう…
モン
というか何を
考えてるんだ…？
モン

そんなにも肌を
見せたいの？
モン
露出する事に
喜びを感じているの!?
モン

…それならいいか
ホッ…
センパイ喜んで
くれてる♡

第23話
どうしてそんなに
カワイイんですか？

わあ
いい匂い
ガパ
おみそ汁は
インスタントで
いいかな
あとは
お隣さんの
おかずと
冷蔵庫にあった
浅漬けでいっか
よし
オッケ

センパーイ
ごはん用意
できましたあ
あ
はーい

やー
ごめんね
ごはんの
支度までして
もらっちゃって

いえいえー
配膳したくらいの
ことですしー

……!

？
どうかしました！？
……！いや…その…

水着にエプロン…って その…
エロ…いや
刺激的…というか
…そうだ

・・・・セクシーだなって
びっくりしちゃって
ハハハハハハ
あはは
やだあ
センパイってば
着てますよ？
くるり
……ハイ

じゃあ いただきまーす
まーす
でも よかったですね
おかず いただけて
あー…うん そだね
米以外 なんも なかったしね
そういえば 知ってます？ 肉じゃがって 〝彼女に作って もらって重いモノ〟 ランキングで 一位なんですよ！
え!? そうなの？
作ってほしい ランキングで 上位っていう イメージだけど…
あっそれも そうらしいです
まあ アレですよね
これでいいって 思うオトコも いれば 逆も然りで
これで オトコが落ちると 思ったら 大間違いっつーか
おー…
すごいねー まさみちゃん 物知りだね！
えへへー

なーんて
ウソっぱち
ですけどね♡
ま
これくらいの
差し入れで
カンゲキ
されても
困るし――

あの
トナリの女
多分あれが
アキセンパイと
一緒に海に
行った人ね

チラッと
見ただけ
だけど
この前
会ったときより
明らかに
肌が焼けてたし
なにより…
あのセンパイの
慌てようから
すぐわかっちゃった

ふふ…
気付かれてないと
思ってるセンパイ
かわいい…
でも…
ちょっと…
押しとかないと
…ね
あ でも
センパイ
ん？

漫画村

この肉じゃがくださったお隣さんって
どういう方なんですか？
えっ

どう…ってまあ…仲良くやってる隣人…という…
あーいいですねお隣さんとそういう仲いいの
ね…ねーハハ

主婦さんですか？
あ！うん たぶんそう…かなァ

そっかァまだお若いみたいだけど
おかず持ってくるとか
けっこう古風な方なんですね
フフッ

あれ？
そうじ…機？
…けっこう聞こえるんですね
う…うん そうだね…
台所から掃除機かけるんですね珍しい…
しかもこんな時間に
あ…あー めずらしい …かなー
…ねー
あ センパイ おかわりは？
あ…いや まだ…いいかな
おっ…おかずたくさんあるからっ
ははっ
こっちから片付けてっ …なんて
ね

ああ…っ
センパイ
もふ
もふ
取りつくろいが
下手すぎて
かわいいッ
トナリの女と
どういう
関係か
わかんないけど
ガッ
おそらく
この肉じゃが
持ってきたのも
探りを入れる
ため…
ガッ
ただの
隣人じゃないのは
たしかね…
でも
それよりも…
慌てふためく
センパイ…
う
んぐっ
ふぐっ
うぐっ
それが
見られる
だけで
最高のオカズ…!!

でもセンパイ
白ごはんないと
辛くない
ですか？
え？
ほらこの
おかず
ちょっと味が
濃いしー
ガ
ガ
あ…
あー
なんていうか
ほら
田舎っぽい？
感じの
濃ゆーい
お味だから
ガ
ガッ
ドン
わあっ
ビクッ
な…なんだろっ？
ねエ？
掃除機
暴れたのかな⁉
かな⁉
はは
それとも
ポルスターガイスト
かなっ⁉
ははは
ああん
センパイ
たまんない
その
テンパリ具合

なるほど
あれくらいの声も
聞こえてるんだ

そして…
じゃ…
じゃあ
おかわり
いただこう
かなァ
はぁい
私に対して
敵対心もしくは
対抗心を持ってる

つまり
センパイとは
男女の仲…？
はい
どうぞー
ありがとー

いや うん
ごはんのオカズはさ
これぐらいの濃さがさ
いいよ うん

いや

まだ…違うな
センパイの持つ空気

このひとからまだ
はー
おなかいっぱい
そんなオトコの匂いはしていない

ふふっ
もちろんそれが
センパイの
魅力なんだけど
ガチャ
あっ
お茶
淹れましょうね
でも
あったかい
ので
いいですか？
あーうん
まあ
とりあえず
じゃあはい
お茶ー
熱いですよー
“トナリの女”
よりも
強く
マウント
しておかなきゃ

あ
あぢゃ
ぢゃ
やだ
ごめんなさいっ
あっ
あつッ
あっ服を肌から離して…っ

ヤケドとかしてません？
うんそこまでは……平気
ごめんなさいせっかく美味しいごはんいただいてる最中に…
いやいや仕方ないよ

そうだセンパイ服…そんなだしもうお風呂…っていうかシャワーしてきたらどうですか？
え？今から？

シャワー浴びて着替えてまた仕事した方が——ね！
ん…まあ確かに下まで染みちゃってるし…なー

じゃあ
悪いけど
お先に
シャワー
してくるよ
いえ！
ゆっくり
入ってください
わたし
洗いもの
しておきますね
わー
ごめんね
なにから
なにまでー
いえー
ほんとに
気にしないで
くださいよー
カチャ
カチャ
わたしのせいで
こんなコトに
なってるんだしー

はー
いやしかし熱かったなー
ちょっと赤くなってる…
まーでもまさみちゃんのおっちょこちょいは
今日に始まったことじゃないし…
むしろ…
よくやってくれて助かってんだよな
……
ただ…

先生のコト…
随分つっこんでくるんだな…
あれは…どういうコトなんだろ
僕と先生のコトが気になってる…とか…
ハハ…
まさかね
さあて

ここまで
こまかく
こまかく

タネを
まいてきた

毎回少しずつ
忘れものを
くりかえして

センパイの
ベッドで
仮眠をとった日
ジャージを
脱いで
ベッドへ
覗いてた
のは
知ってた
だから
上手くすれば
あの寝返りで
来てくれると
思ったのに

ふふっ
わりと勝負パンツだったのにな
トナリの女の存在にも薄々気付いてた
でも…まさか一緒に海へ行くなんて
ちょっと想定外
でも
ふふ
いいの

もうそんな
前のこと
カララ…
ガタン！
!?
センパイ
洗うの
お手伝い
しますね
!?
え？
え
!?

今日で
キメちゃうんだから
落日のパトス「第3巻」完

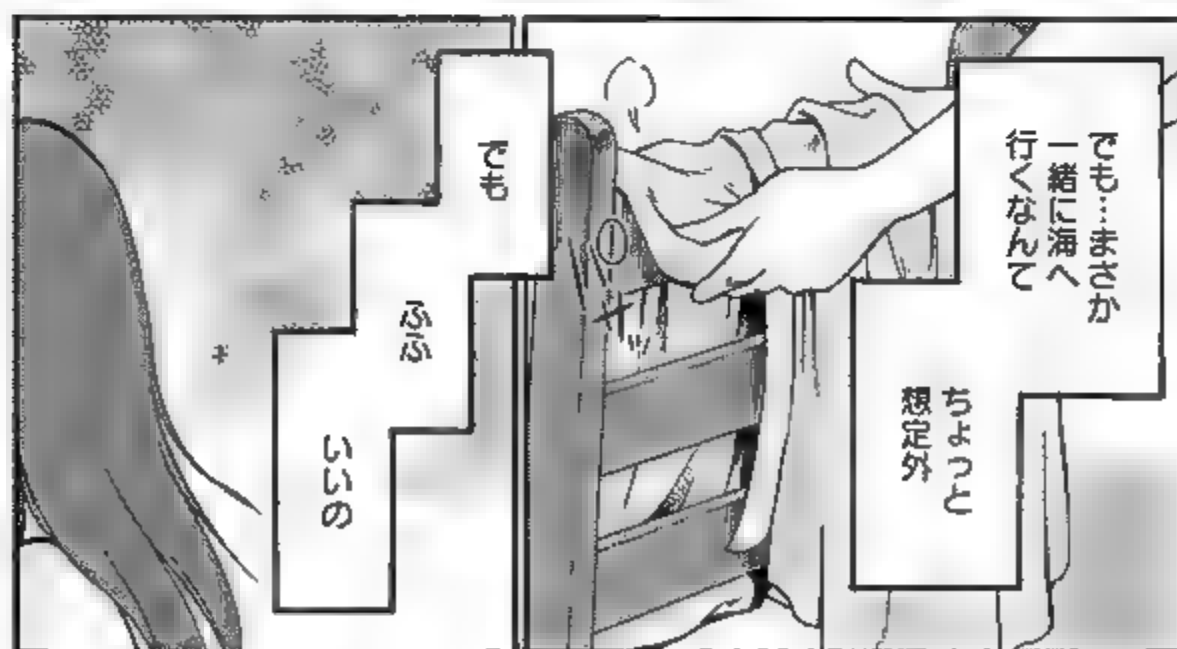
RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

オレ達はモニョモニョ
Tシャツに生きる謎の生命体

イカしたメンバーを紹介するぜ!!
長男 モニョ夫
次男 モニョ二郎
三男 モニョ助
四男 モニョ也
五男 モニョ彦

オレ達仲良し兄弟
よろしくな!

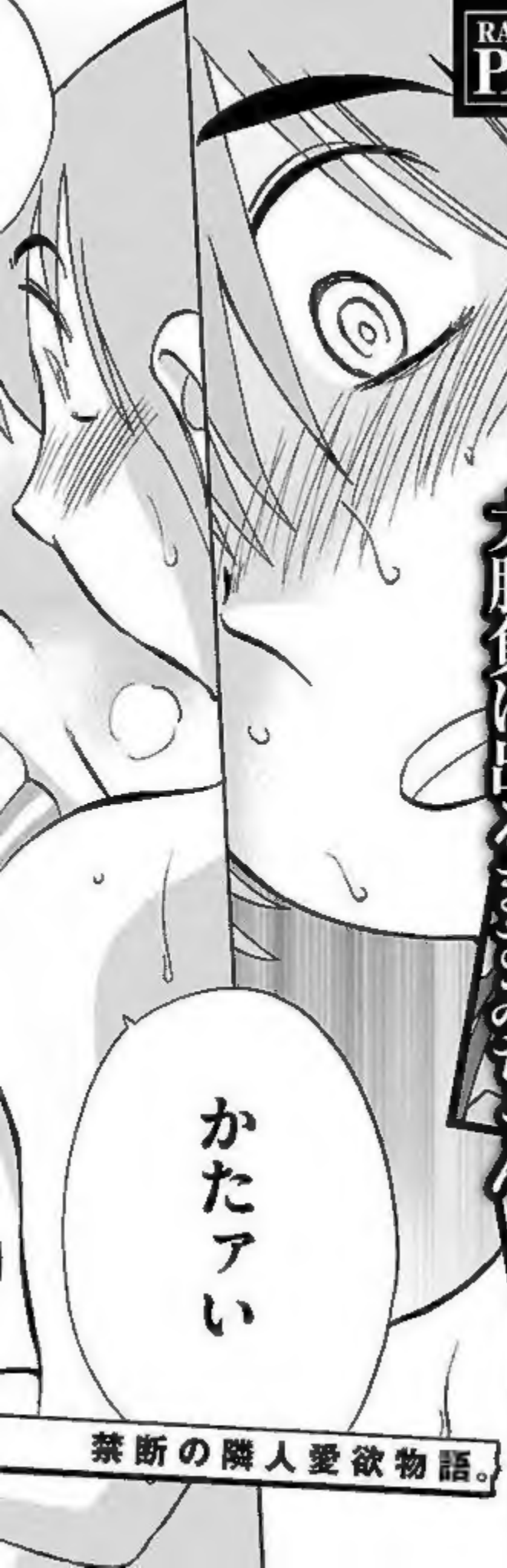
あっ大変だ!新しい兄弟が生まれようとしている!
おっと待ったこの4コマに下ネタはNGだぜ!!

あとがき

蕩みのパトス 第3巻お買い上げ
ありがとうございます!

さて。とうにお気付きの方もおりましょうが、このマンガでは
話ごとに主となるキャラが決まっていて、その回では心の声が
そちら側からしか見えません。主人公が毎回変わるかんじですかね。
担当さんとは"アキくんパート""先生パート"などと呼んで、
打ち合わせの際 次はどちらのパートでいこうか?なんてことを
相談しながら楽しく描いてます。
これからは"まさみパート"も
たのしみです。

それにしても3巻まできて
ようやく連載開始当初に
考えていた内容に近づいて
きました。

これからの展開に
御期待ください。

2016.8月

RAKUJITSU-NO-PATHOS 次巻予告
藤原とまさみちゃん、そして仲井間。
藤原を狙って大勝負に出るまさみちゃん。
だって……どうして…
いやいやいやー!
だから洗うお手伝いを…って
いやイミわかんないし!
そんな……
かたアい
禁断の隣人愛欲物語。

あは
予測不能の彼女の行動に対して藤原は？
そして、仲井間は？
愛と欲望の三角関係が大きく動き出す…!?
あ…
肥大化した欲望はもう止まらない…。
大好きだから
背徳の世界からは抜け出せない…。
『落日のパトス』第4巻を乞うご期待。
漫画村

■ヤングチャンピオン・コミックス■

落日(らくじつ)のパトス③

2016年11月1日　初版発行

著　者　艶々(つやつや)

発行者　沖　浩

発行所　株式会社 秋田書店

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-7362　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　三省堂印刷株式会社

Printed in Japan

ISBN978-4-253-14073-7

デジタル版　2016年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com